

かけはし

VOL.10
2024年
AUTUMN

医療を通じて地域に貢献します



CONTENTS

- 02 リハビリテーションのご紹介
腰痛予防クイズ
- 03 大規模災害訓練
- 04 いろいろ (ちょっとした日常をご紹介)
腰痛予防クイズ解説



表紙の写真

大規模災害訓練の様子



リハビリテーション室から

広報誌“かけはし”をご覧いただきありがとうございます。
 当院のリハビリテーション室 主任をしております堀田と申します。

現在、理学療法士9名、作業療法士2名、助手1名の計12名のスタッフが在籍しており、患者様一人一人に適した治療を提供するため、入院から外来まで同じセラピストが継続して担当する担当制を採用しています。

疾患が治癒しても、元気で退院しなければ意味がありません。
 リハビリテーションは、障害に対して受動的ではなく、疾患の発症や手術直後から積極的に介入し、適切に対応することが重要です。特に急性期には、早期に機能回復を目指し、「廃用症候群」を予防することが大切です。当院では、医師がリスク管理を徹底し、早期からリハビリテーションを開始しています。医師、看護師、理学療法士、

作業療法士、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなどの専門職が連携し、可能な限り機能回復を促し、より良い環境での退院を目指しています。

リハビリテーション室の主な対象疾患は、整形外科疾患や外科手術又は肺炎等により能力が低下されている方々です。特に整形外科疾患においては大学病院等の術後の患者様も受け入れ、先端医療にも対応しています。また、新型コロナウイルスに罹患された患者様への訓練も、感染対策を徹底して行っています。

さらに、住み慣れた地域で、自分らしく豊かな生活の再構築できるように、今できる最善のリハビリテーションを提供できるように、訪問看護ステーションほほえみと連携し訪問リハビリテーションも提供しています。

スタッフ一同、この地域に貢献し、皆様の“かけはし”となれるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。



突然ですが！

腰痛予防クイズ ～日常生活編～



腰痛予防にとって良い生活習慣であれば○を、悪い生活習慣であれば×を記入してください。
正解と解説は最後のページ（中央）をご覧ください。

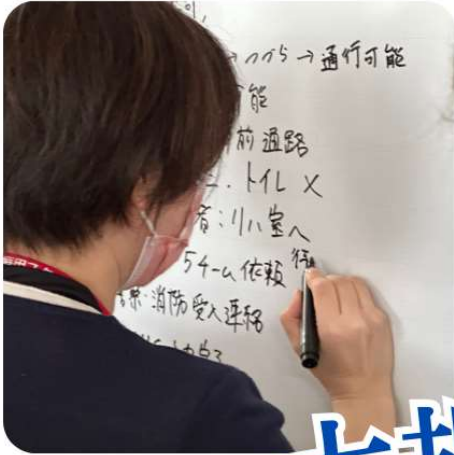
- Q1. 立っているより座っている方が良い
- Q2. 座る際には正座よりあぐらが良い
- Q3. 荷物は片手より両手で持つ方が良い

○×



すーぐ猫背になるから
 背伸びするニャ〜!





大規模災害訓練



10月26日（土）に大規模災害訓練を実施しました。

8月に発生した日向灘地震を教訓とし、その反省点を踏まえた訓練でした。総勢52名のスタッフが参加し、『震度6強・多数の傷病者』を想定した中、本部の立ち上げから傷病者の受け入れ、トリアージ、搬送、転送までの一連の流れを訓練しました。全員が真剣に取り組んでいました。

災害拠点病院としての役割を果たすため、今後は地域の皆様とも協力し、訓練を重ねながら職員の災害対応能力向上に努めていきます。



日々のちょっとした出来事をご紹介します

いろいろ



看護実習
お疲れさまでした。



化学療法室が
1階に移転しました。

待遇おもてなし
委員会の呼びかけで
有志が集まり、病棟の
清掃を行いました。



緊急時コール訓練を
行いました。



迷子のうり坊が！
どんぐりがお目当て
だったようです。



腰痛予防クイズ ～答え&解説～

- Q1. 立っているときの腰の負担を1としたら、座っているときの腰の負担は約**1.5倍**です。
- Q2. 腰痛予防という点では、あぐらより正座の方が腰が伸びるため好ましい姿勢です。あぐらを組むときに座禅の時のようにお尻の下に座布団などを折りたたんで敷いた方が腰が伸びて好ましい姿勢になります。
- Q3. 荷物を持つときは両手で持ち、左右の腰に均等に負担がかかるようにしましょう。



私のかげはし！



広報誌『かけはし』にちなんで職員イチオシの橋を紹介するこちらのコーナー♪今回ご紹介するのは、金山橋です！

始良市加治木町にあり明治13年頃に造られた歴史の古い橋です。アーチの形が美しい石橋で、奥には坂井出の滝が見えます。龍門滝の上流になるそうです。これからの時期は紅葉がきれいに見られそうですね🍁

職員募集！

曾於医師会立病院では、現在下記の職種について一緒に働く仲間を募集しています。



- ・医師（内科等）
- ・看護師（准看護師含）
- ・医療ソーシャルワーカー
- ・事務職員
- ・看護助手
- ・介護福祉士
- ・リハビリ助手
- ・診療情報管理士
- ・医師事務作業補助者
- ・管理栄養士
- ・臨床工学技士
- ・病院給食調理スタッフ

お問い合わせ先 ☎070-7664-8594（曾於医師会中央総務部）
見学も随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。



公益社団法人 曾於医師会

曾於医師会立病院

Soo Medical Association Hospital

〒899-8212 鹿児島県曾於市大隅町月野894

☎ 099-482-4888

ホームページ：https://soo-hp.com/

Eメール：sisikai@blue.ocn.ne.jp

